

## ＜重点方針＞

第40回全国育樹祭における大会宣言の具現化を図るとともに、モデルフォレスト運動の発展のため、

- ① 森林の多面的機能の発揮をめざす府民参加の森林づくりを一層進めます。
- ② 「森と木の文化」の継承、「循環型社会」の実現に向けた取組を進めます。
- ③ 次代の森林づくりを担う青少年の育成に努めます。

1 京都モデルフォレスト運動10周年、森の京都、全国育樹祭で盛り上がった森林づくりへの機運をさらに高めるとともに、森と木の文化に触れ、資源の循環利用をめざすモデルフォレスト運動の新たなステージへの発展をめざした取組を行います。

- 京都府及び国土緑化推進機構はじめ府内各地の活動団体とともに、「伝統～森林～未来へ」(森林と市民を結ぶ全国の集い in 京都 2017)を開催します。(新規)
- モデルフォレスト運動の発展をめざし、関係団体、企業、ボランティアがそれぞれの活動に活かせるよう、実践的な内容での連続講座を開催します。(継続)
- 企業・団体による森林づくり基金の拡大を図り、カーボンオフセットにつながる森林整備への支援事業を拡大します。(継続)
- 林野庁の「森林・山村多面的機能発揮対策」事業や京都府の「府民参加型里山ふれあい事業」を活用し、地域と一体となった持続的な森林の整備活動や森林資源の利活用を図る取組を支援します。(継続)
- 森林ボランティア団体や京都府立林業大学校と連携し、自主的な森林保活動を行えるモデルフォレストリーダー等森林づくりに係る人材育成を図ります。(継続)
- 協会情報誌「以森伝心」や協会ホームページ、メールマガジン等を通じ、森林の現状や協会や団体等が行う森林づくり活動等についてのタイムリーな情報発信を強化し、モデルフォレスト運動への府民参加の裾野の拡大に努めます。(継続)

2 次代を担う子どもたちの活動の促進を図ります。

- 府内緑の少年団とモデルフォレストキッズ(モデルフォレスト運動参画企業・団体の森林整備活動に参加する子どもたち)が参加する「京都山キッズ交流会」を府とともに共催し、次代を担う子どもたちの健やかな成長と森林へのかかわりを深めます。(新規)
- 国際モデルフォレストネットワークを通じて、世界のモデルフォレスト運動における子どもたちとの交流支援を行います。(新規)
- 毎年開催の国土緑化推進ポスターコンクールを通じ、国土緑化の機運を高めます。(継続)

3 関係団体や協会会員の協力を得て、緑の募金や森林づくりへの寄付等を拡大する取組を強化し、森林整備、地域緑化、環境教育、森林ボランティア活動等への支援を充実します。

# 1 モデルフォレスト運動の新たな発展をめざして

## (1) 全国の集いや連続講座の開催等を通じた裾野の拡大

---

森と人のつながりを考える取組を通じ、人々の森林への思いを深めます。

### 「伝統～森林～未来へ」（森林と市民を結ぶ全国の集い）の開催

国土緑化推進機構及び京都府と全国の集いを開催し、森林と人とのこれからの関係を考えます。

### 森を思う心の広がり

昨年任命した京都モデルフォレスト運動推進大使の活動等を通じ、「森の恵み感謝祭」や「京都森林文化祭」などに協賛し、森林を学び、体験するとともに、森林整備や林業振興、木材の消費拡大などの機運を高めます。

### 連続講座の開催

各地で様々な形で取り組まれているモデルフォレスト運動が、より一層その活動を深めるとともに、ネットワークをより強固なものにするため、個々の現場で活かせるような実践的な内容での講座を開催します。

## (2) 林野庁・京都府事業により地域の森林づくりの取組を支援

---

### 林野庁「森林・山村多面的機能発揮対策」事業

林野庁の「森林・山村多面的機能発揮対策」事業の交付金の管理、活動組織の支援を行う「地域協議会」の事務局を担うことにより、地域の活動団体が実施する里山林等の森林の保全管理や、森林環境教育等の取組を支援し、モデルフォレスト運動の更なる拡大を図ります。また、参加団体の情報交換等の場を設け、活動の自立に向けた取組を支援します。

### 京都府「府民参加型里山ふれあい事業」

京都府豊かな森を育てる府民税を活用した「府民参加型里山ふれあい事業」を通じ、荒廃した里山林の整備を府民参加により行い、府民の森林整備活動に対する関心を高め、モデルフォレスト運動が展開される地域での取組のさらなる拡大に努めます。

## (3) モデルフォレスト運動活動団体などの交流促進により森林づくりを支援

---

モデルフォレスト運動に参画する企業、団体、会員等が企業ミーティングなどを通じ、情報交換や交流に取り組み、人や情報のネットワークの構築や活動の拡大と高度化を推進します。

### 企業等の参加促進と交流による活動支援

協会が地域の森林と府民や企業等をつなぐパイプ役となって、企業等に森林づくり活動への参加を呼びかけるとともに、地域の森林関係団体やNPO、市町村、京都府等と連携して、地域ぐるみで運動を広げ支える取組を推進します。

### 森林づくり基金による地域の森林づくりの取組支援

モデルフォレスト運動の趣旨に賛同する企業や森づくりに参画する企業等からの寄付金をもとに、地域の森林づくりの計画に基づき活動を行う実行組織等に対して助成金を交付します。助成金は、森林組合、ボランティア団体等が実施する植樹や除間伐、歩道整備、活動場所での木材利用、環境学習等の実施に係る経費に充て、地域の森林づくりの取組を広く PR し、取組の輪を一層広げます。

### 国際的なネットワークを活用した取組の展開

英文ニュースを発行し、国際モデルフォレストネットワーク(IMFN)の一員として、京都の取組を世界に向けて情報発信します。

### 森林資源の循環利用に向けた普及促進

各地でモデルフォレスト運動に取り組む企業・団体が、森林資源の循環利用にもつながるよう、情報提供や事業提案に努めます。

## (4) 森林ボランティアの養成、支援

---

### 森林整備体験教室等の開催

京都府や市町村、ボランティア団体等の取組との連携を図りながら、間伐等の森林整備体験教室や森林体験ツアー等を開催することにより、府民の森林の果たす様々な役割についての理解を高めるとともに森林づくり活動への参加の促進を図ります。

### 大学等との連携

大学等と連携して、学生等の環境学習や地域貢献活動を推進します。

大学や試験研究機関の研究成果や知見をモデルフォレスト運動の森林づくりや木材利用の取組に活かします。

### 森の人材バンクの活用

森林インストラクター等の資格者等を登録する森の人材バンクを活用し、森林ボランティア団体や学校、企業等の希望に応じて指導者を紹介・斡旋します。

企業、学校、団体等の要望に応じて、森林づくりへの理解を深めるための環境学習講座等を実施します。

## (5) 普及啓発や情報発信

---

### 紙面、インターネット等による情報発信

昨年全面的に刷新した協会ホームページや協会広報誌「以森伝心」、フェイスブック、メールニュース等を活用し、協会や森林づくり団体等が行う森林づくり活動等についてのタイムリーな情報発信を行い、モデルフォレスト運動への府民参加の裾野の拡大を図ります。

### 森林吸収量認証制度を活用した普及啓発

森林吸収量の認証機関として、企業等の森林整備活動や森林づくりへの寄付等による取組を森林吸収量認証等により評価・PR し、企業や NPO の参加を促進します。

## (6) 府有林の経営支援

---

### 府有林等公的森林の整備を支援

府有林管理業務の検査補助等の受託を通じ公有林の多面的機能の充実を支援します。

## 2 次代を担う子どもたちの活動の促進

### (1) 交流の場の拡大

---

「第40回全国育樹祭」で活躍した緑の少年団をはじめ、モデルフォレスト運動参画企業・団体の森林整備に参加する子どもたちの交流の場を作り、モデルフォレスト運動の輪を広げます。

#### 「京都山キッズ交流会」の開催

緑の少年団とモデルフォレストキッズが参加する「京都山キッズ交流会」を開催し交流を深めます。

#### 緑の少年団とモデルフォレスト運動とのパートナーシップの推進

次代を担う「京都山キッズ」応援協定に基づき、府内各地で活動する緑の少年団とモデルフォレスト運動に取り組む各企業・団体との交流活動を進めます。

#### IMFN 国際モデルフォレストネットワークを通じた交流促進

IMFN を通じて、海外のモデルフォレスト運動に参画する子どもたちと、絵画や作文、研究発表などの交流を進めます。

### (2) 森林環境教育等を通じた次代を担う子どもたちの育成

---

#### 緑の少年団の活動を支援

緑の少年団の活動促進等の支援を行い、森林や緑を大切にする子どもたちの思いを深めます。

#### ポスターコンクールを通じた自然を大切にする心の育成

国土緑化推進ポスターコンクールを愛鳥週間ポスターの募集とともにを行い、子どもたちの自然を敬う心を養います。

### 3 緑の募金の推進

募金活動を通じて森林をはじめとする緑の重要性等を啓発するとともに、緑豊かな森林づくりや森林と触れあう取組への支援等を進めます。

#### (1) 緑の募金活動

- 各種行事等での募金や、モデルフォレスト運動参画企業や地方公共団体との連携を強め、募金活動を進めるとともに、協力いただいた募金の活用内容をホームページや印刷物等で積極的にPRすることにより募金額の拡大を図ります。
- イベントへの出展や関係団体と連携した街頭啓発活動で、普及啓発に努めます。

|    | 募金強化期間       | 募金目標額    | 平成28年度実績額 |
|----|--------------|----------|-----------|
| 春期 | 3月1日から5月31日  | 13,000千円 | 11,902千円  |
| 秋期 | 9月1日から10月31日 | 4,000千円  | 3,142千円   |
| 計  |              | 17,000千円 | 15,044千円  |

#### (2) 緑の募金による事業

##### 森林整備

ボーイスカウトやガールスカウト等が行う森林活動に必要な資材の購入等について助成します。

##### 緑化推進

###### ア まちなかの森づくり

緑が少ない街中のオープンスペース等における植樹を通して、府民への森や緑の大切さの普及啓発のため、市町村、学校、住民組織等による植樹活動を支援します。

###### イ 「ふるさとの木」緑化

自然環境下で減少している自生種の植樹等、府内の各地域の自然環境保全に役立つ緑化活動を進めるため、地域性樹種育成の支援や専門家の派遣などを行います。

###### ウ 学校緑化・森林環境学習推進

次代を担う児童・生徒に、森林や緑の大切さを理解してもらうことを目的に、学校緑化・森林環境学習実施経費を助成します。

###### エ 緑の少年団等の育成

緑の少年団活動を支援するため、緑の少年団が行う学習活動・野外活動・奉仕活動に係る経費を助成します。

###### オ 森の出前授業

幼・保・小中学校などへ「森の人材バンク」等から講師を派遣する出前授業を実施するとともに、指導者を対象にした講習や体験講座を実施します。

##### 地域での取組支援（緑の募金交付金）

地域の募金協力団体が、各地域で森林整備や植樹等を通じて緑化思想の普及啓発を図るための経費として、募金実績から交付金を支出するとともに、担当者会議等により相互の情報交換や積極的な交流を進めます。

##### 緑化運動・愛鳥週間ポスターコンクールの実施（再掲）

府内の小・中・高等学校の生徒を対象に、緑化運動ポスターコンクールを開催します。優秀作品については展示を行い、府民への緑化思想の啓発に活用します。